

**学校名** 三郷市立北中学校  
**所在地** 三郷市泉2-13-1  
**電話** 048-952-5281

## 1 本校の概要

本校は「心」を校訓とし、教育の要諦「5つのきょう育」（郷育・協育・響育・競育・強育）を受け、読書活動を豊かな心を成長させる「響育」と捉え、取り組んでいる。全校生徒が読書に親しみ、心豊かに成長していけるよう、読書活動の推進に力を入れている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・教科の特質に応じた言語活動に対応できる図書館環境づくり

### (2) 実践の概要

「日本一の読書のまち三郷」の市民として生涯にわたり、読書を愛好する態度を育成し、調査・研究・課題解決のために必要な資料を見つけ出し、活用する能力を育成する。そのために、各教科の授業で活用できる資料の充実を図り、学習・情報センターとしての機能を整備する。

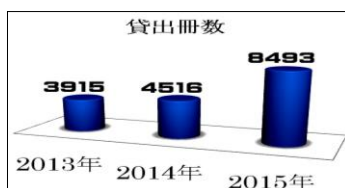
#### ア 授業に活用できる資料集め



国語科や英語科の授業で使用できるように、辞書をラックに並べ各フロアに準備し、授業時に使用している。教科担当教師の意向を聞き、授業に必要な本や資料を揃え、使用しやすいようにコーナーを設置している。

#### イ 北中読書月間の設定

6月に「図書館へ行こう月間」、11月には「図書館の本を読もう月間」を設定した。期間中に貸出冊数が最も多かったクラスを、校



長が表彰することにより、貸出冊数が伸びてきた。



#### ウ 朝の読書と読み聞かせ

朝の会の前に10分間の全校朝読書に取り組んでいる。朝読書率は100%である。

11月の読書月間に合わせて、地域の読書ボランティアによる「読み聞かせ」を行った。とても落ち着いた雰囲気の中で、真剣に聞き入っていた。



#### エ 司書によるブックトーク

1月末の1週間を読書ウィークと設定し、2年生の国語の授業で、学校司書による「いじめ（強い心で生きる）」をテーマとしたブックトークを行った。

このような活動が「心豊かな人間の育成」につながる「心で教え心を育てる」教育活動を担っているのではないかと考えている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 蔵書数



○子どものニーズに応えるためにも、蔵書数を増やしたいと考えて、取り組んできた。夏休みの利用者数も増え、保護者の方が来館する様子も見られた。

●国語科や英語科、社会科、家庭科の教科の資料を少しずつ増やすことはできてきているが、それ以外の教科の資料を充実させていけるように努めていかなければならない。

### (2) 家庭・地域との連携

○三郷市主催の「全国家読ゆびんコンクール」への保護者からの応募数が昨年以上の枚数となった。

●地域の方へ「北中の図書館」から情報の発信ができるように、至急実施していく必要がある。